

日本郵便の物流専用ドローンによるコミュニティ配送の試行実施

- 2024年3月4日(月)～3月22日(金)の間、兵庫県豊岡市但東町奥矢根区および唐川地区において、地域のみなさまからもご協力をいただき、日本郵便の物流専用ドローンによる「コミュニティ配送」の取組みを試行実施

【配送経路】 下図は奥矢根地区の航路

※国土地理院地図をもとに日本郵便作成



【配送手順】

- ①郵便局敷地内で配送物をドローンに搭載
- ②郵便局敷地内の遠隔監視・操作拠点から離陸を指示
- ③あらかじめ設定した経路に沿って配送先エリアに向け自動飛行
- ④着陸地点に自動着陸＝配達（配達後、郵便局に帰還）

- 出石郵便局から唐川公民館または奥矢根コミュニティセンターまで自動操縦により飛行。
- 実証エリア内のコミュニティセンターや公民館を着陸地点＝配送先に設定。公民館等を活用した配送モデルを試行。

○機体スペック比較

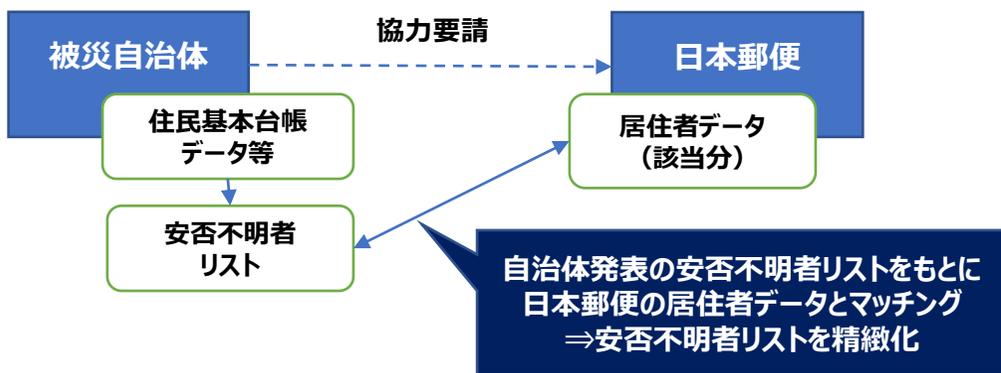
項目	物流専用機 (JP2)	過去使用機 (PF2)
製造者	株式会社 A C S L	同左
ペイロード	5.0 kg (100サイズ程度)	1.7 kg (80サイズ程度)
最大飛行距離	約 35 km	10 km
配送物の収納・切離し	機体上部から収納、下部から切離し	機体下部から取付け、切離し

物流専用ドローン「JP2」

- 政府・関係機関とも連携しつつ、被災自治体からの要請に基づき、郵便局が保有するデータを活用することにより、被災自治体へ協力する取組みを展開

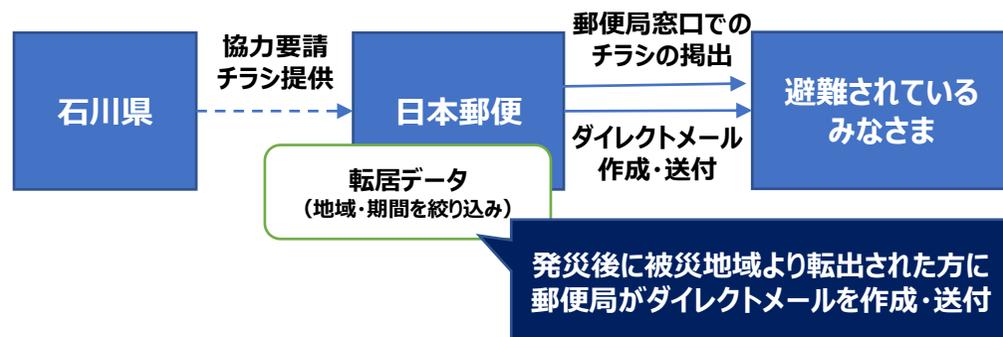
【①安否不明者情報の確認（1月初旬）】

- 被災自治体からの協力要請に基づき、公表安否不明者リストをもとに、郵便局で保有する居住者データとマッチング。
- ⇒自治体において情報を集約することで、安否不明者リストを精緻化。



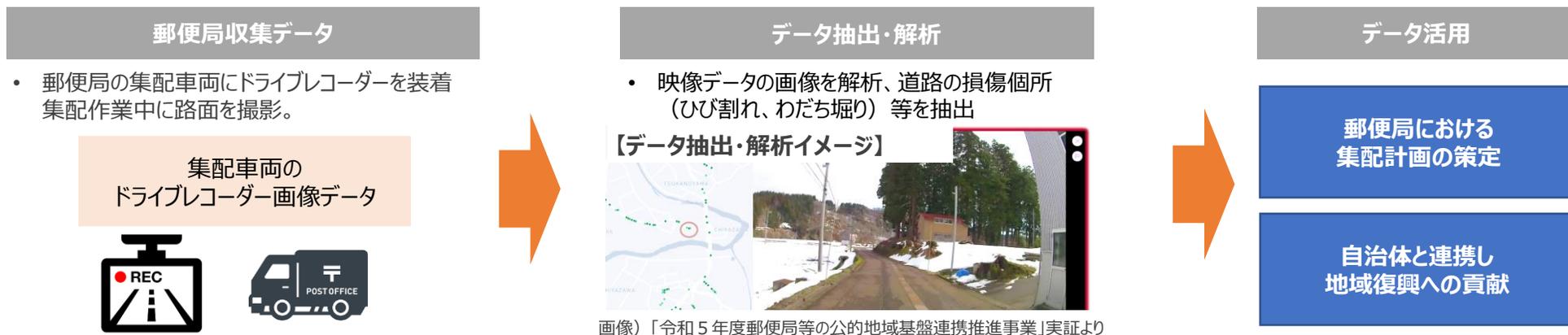
【②情報登録促進への協力（2月期）】

- 被災自治体では、り災証明の発行等、各種支援情報をご案内するため、避難されている方に対して、自治体への情報登録を勧奨する施策を展開。情報登録を促進するため、石川県から日本郵便へ協力要請。
- ⇒日本郵便では、郵便局窓口でのチラシの掲出等を行うほか、郵便局に転居届を提出された方あてにダイレクトメールを作成・送付



【③集配車両に装着したドライブレコーダーから収集した画像データを活用した取組み（3月～）】

- プライバシー保護に配慮しつつ、郵便局の集配車両に装着したドライブレコーダーを活用し、各車両が走行するルート上の街路状況等のデータを取得・分析



画像)「令和5年度郵便局等の公的基盤連携推進事業」実証より